



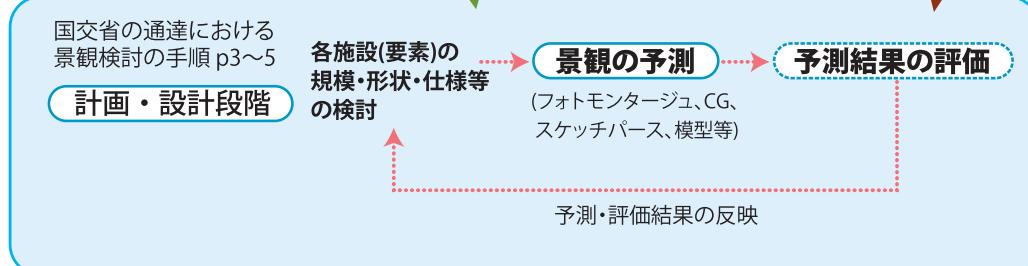
独立行政法人
土木研究所 寒地土木研究所
北海道札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34
TEL: 011-590-4044
E-mail: scenic@ceri.go.jp

公共事業における景観検討の効率化 のための景観評価技術の確立に向けて

1. 背景

国土交通省の「国土交通省所管公共事業における景観検討の基本方針(案)」に基づく、すべての事業を対象とした景観検討実施の原則化や、地域における景観まちづくりへの取り組みの活発化を背景として、事業にあたっての景観の検討・予測・評価の実施が必要とされています。

しかし、現場で景観検討に対応できる人材は限られ、専門家を交えた委員会レベルの検討ではない一般的な水準の事業においては、景観検討の実施が未だ困難な状況にあります。そのため、現場レベルで採用できる簡易な景観評価手法を確立することにより、景観配慮や景観検討の普及を図っていく必要があります。



2. 評価技術に求められる要件

- 調査に多大な手間や特別な技術、装置を要しないこと
- さまざまな調査スケール(検討時、市民意見募集時、合意形成時….)に対応できること
- 客観的な評価と見なせること



客観的かつ定量的な評価手法として古くから用いられ、一定の有効性が確認されているSD法(Semantic Differential 法)に着目し、**現場レベルで採用できる簡易な手法として、調査方法から分析までをパッケージ化してマニュアルとして提示。**

景観評価手法の考え方と検討対象手法

A. 計量心理学的評価手法

(人に聞く方法、人の反応を観測する手法)

- ・アンケート + 統計分析
 - SD法(Semantic Differential 法) 検討対象
 - 一対比較法
 - マグニチュード推定法
- ・視線追跡
 - (アイトラッカー、アイマークレコーダー)
- ・脳波・ストレス等 他に行動分析なども…

▲計測装置要、被験者の拘束時間大

景観の評価

客観化・定量化する手法

- ・見る人の評価
～主観的な評価の集合

B. 物的環境評価手法

(実在の環境の物理量によって、人の評価を予測する手法)

- ・要素面積法
- ・フラクタル解析

▲解析用のソフトウェア要、人間の主観量を、物理量から予測するにあたっての誤差の発生

3. パッケージ化のための検討内容

最適な評価サンプルの作り方・提示方法

- ・空間を代表させる写真的撮り方
- ・十分な評価を行うために必要なサンプルの量や大きさ
- ・評価対象・目的に応じた提示方法

信頼性確保のために必要な被験者数

- ・評価結果のばらつきや被験者属性等の影響の検証
- ・信頼性確保のために配慮すべき事項の整理

適切な形容詞対の選定方法

- ・景観評価に有効な形容詞対の整理
- ・評価対象・目的に応じた形容詞対の候補提示

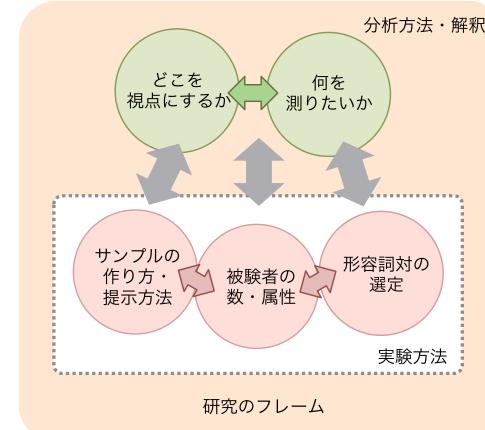
具体的な分析方法とその結果の解釈

- ・調査結果の統計処理方法と具体的な進め方
- ・分析結果の解釈の仕方

評価結果の計画・設計への反映方法

- ・実施例による反映の考え方と進め方の整理

「(仮称)公共事業の景観検討における、景観予測結果の評価・活用方法に関するガイドライン」の策定



「基本方針(案)」に基づく景観検討の参考資料として、公共事業(国・自治体)の担当者、コンサルタント等の技術者が景観検討の現場で活用

評価サンプルの作り方



評価サンプルが評価結果に及ぼす影響は?



提示方法による評価結果への影響



提示方法による評価の違いはあるか?

適切な形容詞の選定方法

形容詞対	事業分野・評価対象													
	自然的な		人工的な		美しい		醜い		開放的		閉鎖的		豊かな	
好き	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美しい	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自然的な	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
醜い	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
開放的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
閉鎖的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊かな	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雄大な	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
変化のある	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
秀樹気のある	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
先進的な	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

評価対象・目的に応じた適切な形容詞対の候補は?

分野・対象によらず共通に使われる形容詞対

分野・対象に固有の形容詞対

評価結果の分析とその結果の解釈

最適な統計解析方法の選び方と具体的な手順は?

評価項目(形容詞対)	第一因子	第二因子	第三因子	第四因子	因子の意味	総合評価
自然的な	0.798	0.345	0.125	0.016		
北海道らしい	0.798	0.256	0.262	0.042		
美しい	0.742	0.254	0.430	0.112		
好き	0.741	0.244	0.441	0.103		
調和した	0.660	0.331	0.394	0.073		
すっきりとした・ぎやかな	0.319	0.833	0.298	0.002	開放性	
雄大な	0.550	0.673	0.195	0.134		
安心な	0.332	0.222	0.857	0.080	安定性	
ゆったりとした・リラックス	0.408	0.468	0.590	-0.019		
派手な	0.080	0.037	0.054	0.991	注目性	
固有値	6.154	0.962	0.547	0.518		
累積寄与率	61.542	71.362	76.829	82.012		

解析結果の解釈の仕方、計画・設計への反映方法は?

104p~110p 111p~115p